

ひめだ高宏ニュース

日本共産党 和歌山市公議員

No.1249
19.6.18

6月定例会市議会と参院選が

6月定例会市議会の日程案を決める議会運営委員会が6月24日(月)に招集されましたので、6月定例会市議会は、7月1日(月)から始まります。参院選は、7月4日(木)から5日(金)、21日(日)投票ですから、定例会市議会と参院選が同時進行となります。これに梅雨がからむと、どうなるのでしょうか?!

困ったときにも話し相談

私、ひめだが初めて議員になったとき、おせいの会の新さんから「話し相談」を勧められ悩みは解消と同じで、早期発見、早期治療が大切だと教えてもらいました。困った時にすぐ相談してもらえれば良かったのと同じ思いがたつきます。実際にはなかなか相談できず、いろいろと悩んで、余計な

にこんなふうな感じで、最後の最後に共産党にも頼ってみるかという人も多々います。

日本共産党は「困っている人を助けること」を一つの任務として、政治的、経済的、社会的などの多くの困りごとに対応しています。日本共産党は全国の木野村

のため、全国どの相談でも和歌山市で受け付けているのであります。弁護士事務所や会計事務所、労働相談所などの専門機関とも連携しています。困った時には誰でも気軽に相談できる体制を築いてい

フットの人々



<1032>



日本共産党南のり
後援会
参院選と共産党の
のび、こらし
平和を争おう
6.29(土)
決起集会
13時半~15時
片貝津、健康館
700グラム
楽楽野花は、
憲法尊厳は
ひめだ高宏の市政報告
下村貞孝任事長の
選挙情報報告
後援会からの行動提
ねと

今週のフットの人々

(その195)

よみがえる「やだもん」
NPO教育センターの
おめさんといっしょの
こんなところかな「と
う番組の「やだもん」
のやだもん「とっつ
いかにとっつとっつ
た。「やだもん」のや
だもん「やだもん」
の頃から「やだもん」
「で、今でも時々さん
気分になって、「おめ
さん」の「やだもん」
「とっつとっつとっつ



ひめだ高宏

そんな私でもおかし
と思ったのは、例の「2
千万円年金不足問題」で
麻生金融担当相が自派
問した金融庁の報告書の
受け取りを拒否した話を
聞いたときです。フツー
の入は、大田として受け
取り拒否は問題とす
るに、この「やだもん」
コーナーも拒否する入は
あじあかん。こんな入が
副総理の「5年以内」
どころではありません。
政治の改革が必要ですよ。

参議院選挙の制度解説

比例区と選挙区

参議院選挙は、比例代表と選挙区の2回投票します。☆比例代表（改選数50）衆議院と違い全国が一つの選挙区です。今回から改選数が2増えました。

比例では各政党が候補者名簿を提出し、有権者は政党名か候補者名簿に登録された候補者名のどちらかを記入して投票します。政党名と個人名の合計が、その

政党の総得票です。総得票に応じて各党に議席が配分され、個人名の多い候補者順に当選者が決まります。

日本共産党は「比例を軸に」を貫き「850万票以上、得票率15%以上」の得票を目標としています。

☆選挙区（改選数44）原則、都道府県単位の区域（鳥取・島根・徳島・高知は各2県で1合区）で行

われ、候補者名を記入して投票します。得票の多い順に当選者が決まります。

日本共産党は、東京、京都、大阪の現職候補の再選を勝ち取り議席増をめぐります。また32ある一人区では今回もすべてで野党統一候補が実現しました。日本共産党は一人区でも比例で党躍進の流れをつくり、和歌山県では、ふじいみまお氏（弁護士）の勝利に全力を尽くします。

日本共産党です

年金削減やめ廃上げを
「2千万円年金不足問題」で「麻生」
金融担当相の発言も問題
だが、解決策を「示さない」
野党も問題「などと野党
攻撃をする人がいます。

日本共産党は、参院選政策で、くらしを支え、生存権を保障する社会保障本来のあり方について、第一歩として、アベ政権の社会保障「改革」の思直しを提案しています。公的年金では、①マクロ経済スライドなど年金水準を実質的減する位組みを廃止して「減らない年金」にする②消費

税とは別の財源を確保し、低年金者（基礎年金月の5万円以下）の年金を一律年6万月上乗せして底上げすることを提案しています。将来的には、日本共産党は、保険料の納付状況にかかわらず一定額を保障する「最低保障年金」を実現することをめざします。

参院比例代表候補の紹介

2019



山下よしき 1960年生まれ。59歳。市民と野党の共闘、アベの改選阻止、働く人々の確立に尽力。憲法学者の小林節さんは「不可欠な政治家」と推せん。

参議院議員3期・党副委員長



小池 健 1960年生まれ。59歳。国会での痛快な質問はおなじみ。医師の経験を活かし、国民にわたった政治の本質に迫ります。市民と野党の共闘でも力となる人です。

参議院議員3期・党副委員長



井上けんじ 1958年生まれ。61歳。被爆二世として国連本部で3回訪米。核兵器禁止条約採決に立ち会い。原発ゼロ、戦争放棄など論議の先頭。

参議院議員3期・党副委員長



紙しけんじ 1955年生まれ。64歳。アベ政権の自由化、家族農業と農協のあり方のアベ政権に対決。農協の再建をめざす。東日本大震災、原発事故の復旧に全力。

参議院議員3期・党副委員長



仁比まこと 1963年生まれ。55歳。弁護士。参議院議員3期。共闘推進の「戦争する国」に反対。憲法学者の小林節さんは「不可欠な政治家」と推せん。

参議院議員3期・党副委員長

参議院議員3期。憲法学者の小林節さんは「不可欠な政治家」と推せん。